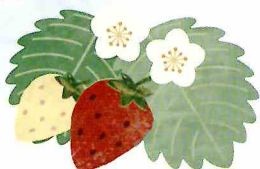


第62回

静岡県母親大会

in 三島・田方



語り合い、学びあい、つながろう!

2025.5.11 (日)



分科会

時間: 10:00~12:00

場所: 三島市民文化会館 / 三島市民生涯学習センター

- 10分科会 / 食と農・教育・環境・憲法・原発・映画上映など
- 見学分科会 / 三島源兵衛川・葦山反射炉の2コース

全体会

時間: 13:30~15:45

場所: 三島市民文化会館 ゆうゆうホール

- ・オープニング チアリーダーチーム PowerfulKids
- ・記念講演 / 県内各地、各分野からの報告

参加費

- 一般 …1,000円
- 40代以下… 500円

大学生以下、障がい者…無料
※事前申し込みが必要です

記念講演

国際ジャーナリスト 堤 未果^{つつみ みか}さん

「日本のデジタル化はだれのため?
私たちの暮らしは本当によくなるの?」

～マイナカード・SNS・キャッシュレス決済…

個人情報は大丈夫?～

NY市立大学大学院国際関係論学科修士号取得。国連、米国野村證券を経て現職。日米を中心に各国の政治、経済、教育、医療、農政、食、エネルギー、デジタルなど徹底した現場取材と公文書分析による調査報道を続け、各種メディアで活躍中。



連絡先

〒420-0823 静岡市葵区春日2-9-1

TEL・FAX 054-253-6081

✉ shizuokahaharen@rx.tnc.ne.jp

主催 第62回 静岡県母親大会実行委員会 / 三島・田方実行委員会

第62回静岡県母親大会 分科会 話し合いのテーマと会場

	テ ー マ	助言者 (敬称略)	会 場
1	子どもの声に耳を傾ける ～不登校を支える地域と居場所の役割～	一條 いづみ (夢みるプロジェクト@Mt. Fuji)	市民文化会館 3 階第 1 会議室 (42人)
2	コメが店頭から消え値段が高騰したのはなぜ？ その原因と背景 生産者も消費者も安心できる新しい食料システムを	吉川 利明 (農民運動静岡県連合会副会長)	市民文化会館 3 階大会議室 (96 人)
3	介護保険制度のこれから 制度の未来が危ない？ 介護を受ける人も介護従事者も安心できるしくみへ	せいの 清野 佳昭 (静岡健生会 介護部長)	市民文化会館 3 階第 2 会議室 (42 人)
4	プラスチックごみを減らして地球環境を守ろう！ ～インドネシア・ロンボク島での実践から～	山本 かおり (NPO 法人ゆい開発工房 (ラボ))	市民文化会館 地下リハーサル室 (76 人)
5	防災対策の現状とあり方 能登・北陸のボランティアの現場から思うこと	石川 学 (日本 沼津災害救援ボランティアの会)	市民文化会館 地下第 1 練習室 (44 人)
6	障がいのある人もない人も共に生きる 就労支援施設・グループホーム・入所施設などはどうなっている？	瀧戸 恵美 (きょうされん 障がい者施設長)	市民文化会館 地下第 2 練習室 (34 人)
7	【映画】「はだしのゲン (実写版 第 2 部)」 (上映時間 123 分) 映画を視て原爆の非人道性を学びなおし、「ノーモア・ヒバクシャ、核兵器廃絶」の声を高めましょう 被団協ノーベル平和賞受賞の意義を考える (映画代 400 円 40 代以下 200 円 障がい者と大学生以下無料)	—	市民文化会館 小ホール (349 人)
8	原発の安全性を考える 浜岡原発は南海トラフ巨大地震に耐えられるのか？ 使用済み核燃料の処理は？	渡辺 敦雄 (元原発技術者)	生涯学習センター 3 階講義室 (150 人)
9	憲法「改正」論議はどうなっている？「緊急事態条項」「自衛隊明記」は何のため？ 改憲案と反対意見をよく知ろう	小長谷 保 (弁護士)	生涯学習センター 3 階多目的ホール(74 人)
10	水道民営化から地方自治を考える 命の水を守るには？	池谷 たか子 (浜松水道 ネット)	生涯学習センター 5 階第 1・第 2 研修室(32 人)

見学分科会

お申し込みは 4 月 1 日(火)～4 月 21 日(月) FAX(054-253-6081)またはメールで。
①お名前 ②ご住所 ③連絡先電話番号 ④ご希望のコース を明示してください。
*各コースとも定員 40 人、定員オーバーの場合は抽選です。
*集合場所と集合時間は 各コースとも 三島市民文化会館 1 階エントランスホール (正面階段上) に 9：45 です。(時間厳守)

	見学コース名	助言者 (敬称略)
11	三島のせせらぎ 源兵衛川を歩く (健脚むけ) 三島市民文化会館出発 10:00 → 楽寿園・小浜池 → 源兵衛川 → 10:50 三島梅花藻の里 11:05 出発 → 11:30 三島大社 11:45 出発 → 白滝公園 11:50 → 市民文化会館到着 12:00 *定員 40 人で 2 つのグループに分かれて歩きます。 *参加には入園料 270 円が必要です。(当日徴収) *雨天中止	渡辺 豊博 (NPO 法人「グ ラウンドワーク 三島」事務局長)
12	明治日本の産業革命遺産「韮山反射炉」と頼朝ゆかりの地を訪ねる 三島市民文化会館出発 10:00 → 韮山反射炉到着 10:30 (ボランティア ガイドの案内で世界文化遺産を見学) 出発 11:30 → 蛭ヶ小島(車窓) → 市民文化会館到着 12:15 *参加には バス代 500 円、入館料 450 円が必要です。(当日徴収) *雨天決行	ボランティア ガイド



写真の説明
左上: 源兵衛川 (提供 三島市観光協会)
左下: 韮山反射炉 (提供 伊豆の国市)
中央: かなみ桜 (提供 函南町観光協会)
右: 修善寺温泉街・竹林の小径 (提供 伊豆市)

生命を生みだす母親は 生命を育て 生命を守ることをのぞみます

どなたもお気軽にご参加ください

母親大会は、1954年3月1日、アメリカがビキニ環礁で行った水爆実験で、焼津のマグロ漁船第五福竜丸が死の灰を浴びて被災し6か月後に久保山愛吉さんが亡くなられたことをきっかけに、全国に広がった「核戦争の危機から子どもを守ろう」との母親たちの声から始まりました。

今年は第二次世界大戦の終戦から80年、広島・長崎の被爆から80年の年でもあります。

コメなどの異常な物価高騰が人々の暮らしを脅かし、ウクライナ戦争やパレスチナ・ガザ紛争など、世界では戦火が絶えません。それを口実に国はかつてないほどの大軍拡を進めています。今こそ、軍備より安心して暮らせる生活を！災害に強い国土・インフラ整備を！と願います。

憲法に保障された戦争のない平和な社会、基本的人権が守られる社会を目指して声をあげていきましょう。母親大会はそのための学習・交流の場です。

男性も大歓迎！みなさんお気軽にご参加ください。

ご参加の皆さんへ お知らせとお願い

*全体会・分科会とも事前にお申し込みください。各地域の母親大会実行委員会または所属の団体で参加券（1,000円）をお求めください。1枚で全体会と分科会に参加できます。49歳以下の方は500円、大学生以下と障がいのある方は無料です。

*個人で参加を希望される方は、下のQRコードからお気軽にお申し込みください。

*午後の全体会のみオンラインでも配信します。（YouTubeの限定公開）

*オンラインで視聴を希望される方は、4月1日（火）～4月30日（水）までの間に、

①お名前 ②住所地または団体名を明記して、Email または FAX で県事務局にお申し込みください。Fax の場合は Email アドレスを明記してください。5月7日（水）に URL をお送りします。

オンラインのお申し込み先 Email : shizuokahaharen@rx.tnc.ne.jp

*会場の三島市民文化会館及び三島市民生涯学習センター（分科会）は、いずれも三島駅南口から南に徒歩7分程度です。三島駅から地元の案内の方が誘導します。

*一般参加者の駐車場はありません。周辺の有料駐車場にお停めください。

*昼食弁当の取扱いはありません。各自お弁当をお持ちください。

お弁当は三島市民文化会館で食べられます。生涯学習センターでは食べられません。市民文化会館の大・小ホールでの飲食は、水またはお茶とシートを汚す心配のない食べ物に限られます。ご協力ください。

*託児を行います。事前にお申し込みください。

〇お問い合わせ先：054-253-6081

（県事務局 Tel&Fax または上記のEメールで）



個人の方はこちらからもお申込みいただけます

後援

三島市・同教育委員会 伊豆市・同教育委員会 伊豆の国市・同教育委員会 函南町・同教育委員会 清水町・同教育委員会 長泉町・同教育委員会 富士市・同教育委員会 富士宮市・同教育委員会 沼津市・同教育委員会 御殿場市・同教育委員会 裾野市・同教育委員会 小山町・同教育委員会 伊東市・同教育委員会 熱海市・同教育委員会 下田市・同教育委員会 東伊豆町・同教育委員会 河津町・同教育委員会 南伊豆町・同教育委員会 松崎町・同教育委員会 西伊豆町・同教育委員会 掛川市・同教育委員会 菊川市・同教育委員会 島田市・同教育委員会 藤枝市・同教育委員会 焼津市・同教育委員会、牧之原市・同教育委員会 吉田町・同教育委員会 川根本町・同教育委員会 浜松市・同教育委員会 湖西市・同教育委員会 磐田市・同教育委員会 袋井市・同教育委員会 森町・同教育委員会 朝日新聞静岡総局 毎日新聞静岡支局 中日新聞東海本社